



まちの話題

問 秘書広報課：☎0869-24-7095

色 とりどりの浴衣でポーズ!

竹久夢二 星空ゆかたファッションショー

中央公民館（邑久）で7月13日、竹久夢二 星空ゆかたファッションショーが開催されました。

竹久夢二をもっと知ってもらおうと市民団体が企画し、「夢二のふるさと交流芸術プロジェクト実行委員会」の主催で実施されたものです。

色とりどりの浴衣を身に付けた参加者らが笑顔でステージに上がると、会場は歓声と拍手に包まれました。また、ショーの最後には、竹久夢二にちなんで「宵待草」を合唱し、竹久夢二に思いを馳せました。



自分で考えた決めポーズで観客へアピール!



全員で「宵待草」を合唱

館者数が100万人を突破!!

備前長船刀剣博物館



館長から小刀を笑顔で受け取る入館者

昭和58年に前身である備前長船博物館が開館して36年目の今年、7月30日に備前長船刀剣博物館の入館者数が100万人を突破しました。

白髭館長から、記念品として地元刀匠が制作した小刀を贈呈された100万人目の入館者は、「このタイミングで博物館を訪問できたのは奇跡。刀剣が大好きなので、小刀を頂けたことは本当に嬉しい。ずっと大切にします」と笑顔で語りました。



たのひろし 田野宏氏が副市長に就任

略歴 昭和55年大阪大学卒。同年岡山県入庁。環境文化部次長、東京事務所長、総合政策局政策推進監、備前県民局長などを歴任。岡山県退職後、(公社)岡山県観光連盟専務理事を務める。62歳。

副市長に田野宏氏が就任しました。任期は、令和元年8月1日から4年間です。

8月1日付けで副市長に就任いたしました田野宏です。今あらためて、その職責の重大さに身の引き締まる思いです。

いま、瀬戸内市でも地方創生が大きな課題です。その解決のためには、当市のポテンシャルを生かし、工夫をし、住みよい瀬戸内市をつくる必要があります。これまで培ってきた私ならではの視点も生かしながら、当市の地方創生に貢献できたらと考えております。

瀬戸内市政について大いに勉強するとともに、市民の皆様のご意見や地域の状況を真摯に受け止めながら、武久市政を支えてまいりたいと思いますので、どうぞ、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

瀬戸内発見伝

巻之百三十六

一文字派と長船派 刀工たちの足跡

備前国は、日本刀の一大産地として有名です。

備前国で造られた日本刀の中でも、吉井川の流域で興った「一文字派」と「長船派」の作品は特に優れており、国宝や重要文化財に多く指定されています。

一文字派

一文字派は、鎌倉時代から南北朝時代にかけて吉井川流域で栄えました。一文字派には、長船町福岡地区を拠点とした「福岡一文字派」の他に「片山一文字派」「吉岡一文字派」などがあります。

一文字とは、茎と呼ばれる部分に、天下一の意味とも言

われる「一」の字を刻むことに由来します。

一文字派は、山鳥毛に代表される豪華絢爛な「丁子乱れ」と呼ばれる刃文を得意とし、鎌倉時代には絶頂を極めました。



福岡地区(妙興寺の西)にある「福岡一文字造剣之地碑」

長船派

長船派は、光忠を祖とし、福岡地区に隣接する長船地区で鎌倉時代中期から日本刀の製作を行っていました。

長光らの代には工房制度が作られ、品質の良い日本刀の大量生産が可能となりました。これ以降も、兼光や盛光らを筆頭とする数多くの名工が活躍するなど、全国における優れた日本刀の生産地としての優位性は揺るぎないものとなっていました。

このように、福岡地区や長船地区では、長い歴史の中で多くの刀工たちが日本刀の製作に勤しんでいました。



長船地区(慈眼院の東)にある「造剣之古跡碑」

現在の福岡と長船地区

名刀の産地としての誇りや愛着から、刀匠の遺跡や遺物は地元の人々に大切にされてきました。

福岡地区では「福岡一文字造剣之地碑」を、また、長船地区の鞆負神社や慈眼院では、刀工が奉納した絵馬や玉垣、梵鐘などを見ることができま

す。このように、福岡・長船地区を訪れると、刀工たちの足跡を偲ぶことができます。

博物館秋季特別展 「一文字と長船」

備前長船刀剣博物館の秋季特別展は「一文字と長船」と題し、瀬戸内市にゆかりの深い二派の作品にスポットを当てて展示を行います。

展示を通して、名刀の産地である瀬戸内市の文化や歴史に触れることができます。

▽展示期間 9月14日(土)～10月27日(日)

▽休館日 9月17日(火)、24日(火)、30日(月)、10月7日(月)、15日(火)、21日(月)、23日(水)

▽開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

▽入館料 一般500円、大・学・高校生300円、中学生以下無料、団体(20人以上)割引あり

※障がい者手帳等の持参者および付き添い1人まで無料
9月16日(月・祝)は「敬老の日」のため、65歳以上の人は入館料が無料です。
シルバークード、保険証など、年齢の証明になるものを受付でご提示ください。